

## 主力商品のタイヤチェンジャーでは国内唯一のメーカー 産学連携やタイヤ販売店との協働で全国展開

電動式タイヤ交換機、タイヤホイールバランス等のタイヤサービス機械の企画・製造・販売を営む。同社工場にて材料供給から部品加工・塗装・組立に至るまで一貫生産を行い、タイヤ販売店、自動車ディーラー等に向けて、業務用に販売している。「お客様の困りごとを解決する」観点から開発した技術をベースとする特許・実用新案を多数保有、これらを活かした製品開発により「模倣されないものづくり」を行っており、全国に10か所の営業店を有し、全国展開している。

所在地 福井県越前市家久町63-1  
電話/FAX 0778-22-2124/0778-24-5533  
URL <https://www.onodani.co.jp/>  
代表者 代表取締役社長 三村 健二

設立 1971年  
資本金 6,800万円  
従業員数 178人



### タイヤ販売店の人手不足・熟練不足等の困り事に対応

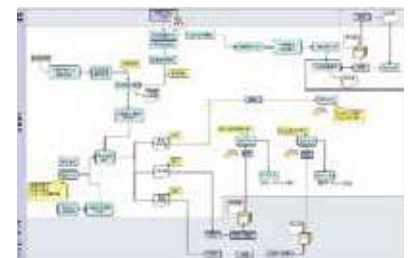
超扁平サイズタイヤなど多様化するタイヤ・ホイールの交換作業の全自動化・多サイズ対応が可能な「全自動タイヤチェンジャー」の開発で、独自開発技術に加え地元大学工学部との産学連携などで更に上の機能や性能向上に取り組んでおり、タイヤ販売店の人手不足・熟練不足等の困り事に対応したサービス機器をタイヤ販売店に広く普及させることで、付加価値向上とブランド力向上を目指している。



全自動大型車両「タイヤチェンジャー」

### 異なる生産体系(見込生産と受注生産)を生産管理システムにより一括管理

見込生産(部品加工)、受注生産(組立加工)、在庫管理を別々に管理するシステムを導入し生産の一括管理することを目指し、①部品工場内に分散していた発注業務を一元化し専門部署で発注を行い、購入品の納期確認をシステムで容易になり、工作機械の24時間無人稼働も導入し効率運用が可能にした。②受注生産は、既存の販売管理システムの受注データをリアルタイムで把握することで、組立・出荷指示に反映させた。今後は、③見込生産の元になる生産計画へ随時反映させ、に見込生産工程での仕掛品の平準化やリードタイムの削減を図る取組を企画している。



生産管理システム

### 「商品開発委員会」を設立し、全社的・部門横断的取組でスピード開発

顧客のニーズ情報を収集する営業部、高度な製造技術のノウハウを有する製造部、新商品開発・製品改良を行う商品開発部のメンバーから構成される「商品開発委員会」を設置し商品仕様決定・量産化決定を行うことで全社的・部門横断的に商品開発を行っている。加えて、タイヤメーカー等との連携を通じて、CASEに代表される自動車産業の変革にも対応できるように自動走行自動車用タイヤ等のタイヤチェンジャー等の技術開発に取り組んでいる。



開発打ち合わせ風景